

平成30年度合同地区研修会のご案内

当研修会は各地区ごとで実施していた地区研修会と従来からの環境保全視察研究会（バス視察）を引継ぎいだ研修会です。

神奈川県外の企業の「ものづくり」の現場や環境関連施設の見学、環境保全活動の取り組みを学ぶ場として、また会員事業所相互の情報交換の場として是非有効にご活用くださいますようお願い申し上げます。

- 【開催日】 平成30年9月14日（金） 出発時間:午前8時（時間厳守）
【集合・解散場所】 横浜駅西口周辺（*大型バス利用予定）
*申込みの後、詳細な案内図等送付します。解散は18時頃の予定です
【対象・定員】 会員事業所 環境保全担当者40名（*人数限定のため、お申込みはお早めに！）
【参加負担金】 8,000円/お一人（バス代、昼食代、保険代等を含む）
【視察先概要】

①特定非営利活動法人植物工場 【千葉県柏市柏の葉6-2-1】

この植物工場は、施設内で植物の生育環境（光、温度、湿度、CO₂濃度、養水分等）を制御して栽培を行う施設です。環境及び生育のモニタリングを通じて、高度な環境制御と生育予測を行うことにより、野菜などのきわめて高い生産性実現と周年・計画生産が可能となります。植物工場千葉大学拠点には、6つの太陽光利用型植物工場と3つの人工光利用型植物工場があります。



②東洋ガラス(株)千葉工場 【千葉県柏市新十余1-1】

当工場は昭和46年に操業を開始。国内2生産工場のうちのひとつ。茶色びん、透明びんなど年間生産量は約14万トン、ドリンクびんで換算すると年間約9億本を生産。びん製造工程では、原料を約1500℃で溶融してガラスとするため主にLNG及び重油を使用。省エネや排ガス削減を進めるため、溶融炉の研究や燃焼器具の改良、LNGの全面採用、コージェネ（熱電供給）などに取り組んでいる。またガラスびんの3R推進として、びんの軽量化や使用済みのガラスびんの砕いたカレットを大量に使用するなどで天然資源の節約、省エネ、CO₂排出量削減効果を出している。ほか、ガラス容器のリサイクル学習の一環として学校関係および行政関係に限定して工場見学の受け入れをしている。



【申込み】

(1)当協議会ホームページからお申込みください。

（ホームページトップ画面⇒お問合せ⇒お問合せ・お申込みフォームの順です）

「お問合せ・お申込内容2」欄には必ず「合同地区研修会」とご記入ください。

(2)締切りは、平成30年9月3日（月） *但し、定員になりしだい締め切ります。

(3)お申込みの確認後、集合案内及び請求書等の事務文書を郵送いたします。なお、お支払いいただいた負担金の返金はいたしませんので、あらかじめご承知おきください。

【お問合せ/申込み先】

公益社団法人神奈川県環境保全協議会

TEL (045)210-8727 アドレス: shinkankyoku@eagle.ocn.ne.jp

協議会 URL: <http://www.shinkankyoku.or.jp>